

件名	令和元年度国民健康保険の決算状況（速報値）について				
経緯	県内 27 市町村及び 1 国民健康保険組合の令和元年度の国民健康保険の決算状況を取りまとめたので報告する。（参考 1 国保組合＝山梨県医師国民健康保険組合）				
内容	令和元年度の決算状況は、次のとおり。（単位：千円）				
	区 分	令和元年度	対前年度増減		平成 30 年度
	歳入総額 A	93,364,484	△3.0%	△2,920,542	96,285,026
	歳出総額 B	91,105,844	△2.7%	△2,566,183	93,672,027
	歳入歳出差引（形式収支）(A-B)C	2,258,640	△13.6%	△354,359	2,612,999
	国庫支出金等精算額 D	△17	△37.0%	10	△27
	実質収支 (C+D)E	2,258,623	△13.6%	△354,349	2,612,972
	前年度実質収支 F	2,612,972	△22.8%	△770,943	3,383,915
	単年度収支 (E-F)G	△354,349	<u>54.0%</u>	416,594	△770,943
	一般会計等からの繰入等※ H	<u>630,534</u>	<u>△10.5%</u>	<u>△73,743</u>	704,277
	財政調整基金への積立金 I	896,873	△64.9%	△1,656,523	2,553,396
	実質単年度収支 (G-H+I) J	<u>△88,010</u>	<u>△108.2%</u>	<u>△1,166,185</u>	1,078,175
	※一般会計その他繰入、財政調整基金繰入および国民健康保険財政安定化基金貸付金を合算した額				
財政調整基金保有額	8,459,094	12.7%	950,093	7,509,001	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 形式収支(歳入総額から歳出総額を差し引いたもの) 22 億 5,864 万円の黒字であり、前年度と比較して、3 億 5,435 万円余減少している。記録が確認できる平成 4 年度以降黒字が継続している。また、全ての保険者が黒字となっている。</li> <li>○ 実質単年度収支 (一般会計からの法定外繰入、財政調整基金の取崩・積立などを加減したもの) <u>8,801 万円</u>の赤字であり、前年度と比較して <u>11 億 6,618 万円</u>余減少している。 平成 27 年度以来、4 年ぶりの赤字であり、黒字保険者は <u>15</u> 保険者で、前年度より <u>2</u> 保険者減少している。</li> <li>○ 財政調整基金 (急激な保険給付費の増加や収納率低下に備えて基金に積み立てしておくもの) 前年度と比較し、12.7%・9 億 5,009 万円余増加している。</li> <li>○ 保険料(税)収納率 前年度と比較し、0.05%減少した 95.07%であり、前年度を下回るのは、平成 21 年度以来 10 年ぶりである。</li> <li>○ 医療費総額等 前年度と比較し、10 億円減少の 716 億円となっている。 年度末の被保険者数は、前年度と比較し、3.1%、6,237 人減の 192,252 人となっている。 被保険者数の減少により医療費総額は減少しているものの、一人あたり医療費は医療の高度化などにより、前年度より 2.8%増の 365,007 円となっている。</li> </ul>				

問合せ先：福祉保健部 国保援護課 国保指導担当 直通 055-223-1466 県庁内線 3269